

第1節 秋田市国保の健康課題

	健康課題	根拠データ
1	特定健康診査等未受診者は、健康状態を把握せずに生活習慣病が重症化する恐れがあることから、受診することで健康管理するかたを増やしていく必要がある。	特定健康診査の受診率は35%と低く、未受診者の約1/3は、医療にもかかっておらず、自分の健康状態を確認する機会を逃している。 (P26図29、P28図36参照)
2	生活習慣病の疑いのあるかたの中に、未治療者が多いことから、確実な受療につながる保健指導が必要である。	特定健康診査の結果、高血圧症、脂質異常症、糖尿病の疑いがあるかたのうち約6割が、医療機関で治療を受けていない。 (P34表11、表12参照)
3	生活習慣病のコントロール不良者が多いことから、必要に応じて医療機関と連携した保健指導が必要である。	特定健康診査の結果、医療機関を受診しているが、高血圧症、脂質異常症、糖尿病のコントロール不良者が多い。 (P34表11、P35表13参照)
4	脳血管疾患は、入院医療費が高額で、要介護の原因となる疾患であり、高血圧症等の基礎疾患の発症予防や重症化予防が必要である。	脳血管疾患の基礎疾患である高血圧症、脂質異常症、糖尿病の患者が増えている。 (P20表3、P21図22、P24図28参照)
5	各年代の糖尿病患者の約1割が、糖尿病性腎症を合併しており、将来、人工透析に移行しないための支援が必要である。	人工透析患者の約半数は糖尿病性腎症によるもので、年間40人以上が、新たに人工透析を開始している。 (P22図24、P23図25参照)
6	悪性新生物(がん)は、罹患すると、死亡率が高く、医療費も高額な疾患であり、検診による早期発見が重要である。	悪性新生物(がん)は、死亡原因の第1位であり、その死亡率は男女ともに全国を上回っている。また、医療費においては、月30万以上のレセプトの件数が、最も多い。 (P16表2、P18図17、P21表4、P40図54参照)

第2節 目標・評価指標

国民健康保険被保険者の個々の健康の保持増進、重症化予防、生涯にわたる生活の質の維持および向上という目的を達成するために、短期、中長期目標を設定し、年度ごとに評価しながら中間評価・最終評価を行います。

短期的な目標は、特定健康診査の受診率を向上させ、生活習慣病のリスクのあるかたに対し、必要な保健指導と受診を勧め、高血圧症・糖尿病・脂質異常症等を減らしていくこととします。

中長期的な目標(平成35年度における目標)は、糖尿病や高血圧症の重症化を要因とし、高額な医療費負担に加え、QOLの低下により生活に多大な影響を及ぼす人工透析や脳血管疾患の発症を予防することとします。

	目 標	指 標	現状値 (H27の数値)	中間目標 (H33の数値)	最終目標 (H35の数値)
短期 目標	1 健診を受けて、自分の健康状態を把握しているかたを増加させる。	①特定健康診査受診率	①35.2%	①45.0%	①50.0%
	2 健診結果から、生活習慣改善に取り組むかたを増加させる。	①特定保健指導実施率 ②健診受診者に占める特定保健指導対象者の減少率	①40.6% ②21.1%	①48.0% ②23.6%	①50.0% ②25.2%
	3 医療機関を受診又は生活習慣改善に取り組む糖尿病患者を増加させる。	①糖尿病未治療者の医療機関受診率 ②糖尿病治療中断者の医療機関受診率 ③糖尿病患者の保健指導の目標達成率 ④糖尿病患者の検査数値の改善率	①～④ 未実施(H30開始)	①～④ 増加傾向 (H30比)	①～④ 増加傾向 (H30比)
	4 医療機関を受診する高血圧者を増加させる。	①高血圧未治療者の医療機関受診率 ②高血圧未治療者数 (未治療者割合)	①未実施(H33開始) ②415人(2.4%)		①増加傾向 ②減少傾向 (H33比)
	5 がんの早期発見のために、がん検診を受けるかたを増加させる。	①がん検診受診率 ・胃がん検診 ・大腸がん検診 ・子宮頸がん検診 ・前立腺がん検診 ・乳がん検診	①がん検診受診率 (H28の数値) ・胃がん検診 7.3% ・大腸がん検診 20.5% ・子宮頸がん検診 10.6% ・前立腺がん検診 21.2% ・乳がん検診 10.7%	①50.0%	①50.0%
中長期 目標	6 脳血管疾患を発症するかたを減少させる。	①脳血管疾患の入院医療費 (脳梗塞、脳出血)	①489,243,420円		①減少傾向
	7 糖尿病性腎症および人工透析に移行するかたを減少させる。	①糖尿病性腎症の被保険者に占める割合 ②新規人工透析者数 ③慢性腎不全(透析あり)の外来医療費	①0.9% ②41人 ※①②(H28の数値) ③944,094,160円	①～③ 減少傾向	①～③ 減少傾向
	8 検診に助成しているがんの死亡率を減少させる。	①がん死亡率 ・胃がん ・大腸がん ・子宮頸がん ・前立腺がん ・乳がん	(人口10万対) ・胃がん 男75.2、女32.9 ・大腸がん 男53.7、女38.9 ・子宮頸がん 9.6 ・前立腺がん 20.2 ・乳がん 27.6	①減少傾向	①減少傾向